

障害児のきょうだい支援 ～その必要性と展望～



講師：吉川かおり先生プロフィール

明星大学人文学部人間社会学科教授。博士（社会福祉学）。
障害者福祉論を担当。

2006年から全日本手をつなぐ育成会理事。

著書：単著『発達障害のある子どものきょうだいたち—大人へのステップと支援—』生活書院（2008年）他

障害児のきょうだいは、生まれた時から障害児と一緒に育ち、親以上に長い期間をともに生きていく身近な存在です。そのため、幼稚園や学校等できょうだいである障害児の行動を目にしたり、他の子どもたちに色々言われるたりすることもあり、口にできない様々な思いを抱くことが多くあります。また、家庭においても、親が障害児にかかわる時間が多くなるため、さみしい思いをしたり、我慢させられたりしています。成人期になると、異性との交際や結婚に際しても障害児の存在は大きなウエイトを占めます。そこで、長年「障害児のきょうだい支援」に携わっていらっしゃる吉川かおり先生をお迎えして「障害児のきょうだい支援」の必要性について考え・学ぶ機会になればと思います。

親子訓練 ミツバチの会

日 時： 2009年10月25日(日)

10:00～12:00 (9:40 開場)

【講演 10:00～11:30、11:30～12:00 質疑応答予定】

場 所： AIMビル 8階 KTI大ホール

(アジア太平洋インポートマート流通センター)

主催： 親子訓練 ミツバチの会

**この講演会のコーディネーターは、ミツバチサポートクラブ 代表 樋口陽子先生
(小倉北特別支援学校 教諭 特別支援教育コーディネーター)です。**

後援： 北九州市教育委員会、北九州市保健福祉局

※申し込み方法&お問い合わせは裏面をご覧ください

多くの方のご来場を心よりお待ちしております。

参加
無料



親子訓練 ミツバチの会って？

ミツバチの会は、知的障害や発達障害児の保護者運営の会です。

発足7年目を迎え、特別支援学校、支援学級、通常学級の児童生徒が参加しています。専門の先生やボランティアの方々のサポートのもと、障害を抱えた子どもたちとその保護者が、自立や社会参加につなげていくための訓練や学習を重ねながら頑張っています。

今年度は新たに「きょうだい支援事業」に取り組んでいます。

今年度、ミツバチの会で行っているきょうだい支援は…

- ① きょうだい達の実態把握やきょうだい達ならびに保護者のニーズの調査を行う。
- ② きょうだい達への支援者である保護者が、きょうだい達への支援のあり方について学ぶ。
- ③ きょうだい達自身のストレス発散をさせ、障害児と共に成長していく中で起こる問題を相談できる仲間やネットワーク作りをする。
- ④ きょうだい達自身の悩みや不安、ストレスなどに応じて支援できる体制を整える。

…との思いで取り組んでいます。

会場へのアクセス



- JR 小倉駅・モノレール小倉駅より
ペDESTリアンデッキ（動く歩道）で徒歩5分
- 北九州都市高速・小倉駅北ランプから車で3分
- AIMビル地下有料駐車場 収容台数500台

【申し込み方法】

【申し込み締め切り 10月16日(金)まで】

- ・FAXの場合は下記申し込み書にご記入の上このままFAXしてください。
- ・おハガキ又は、e-mailでの申し込みは、①「親子訓練 ミツバチの会」講演会参加希望、②氏名、③所属、④連絡先、⑤質問などある方は質問内容、を明記して下記住所もしくはe-mail宛てにお願いいたします。※お問い合わせはe-mailでお願いいたします。

〒803-0814

北九州市小倉北区大手町11-4 北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」1F
北九州市市民活動サポートセンター 「親子訓練 ミツバチの会」

e-mail: mitubati2009@gmail.com FAX: 093-562-5310

氏名			
電話番号			
【講師への質問などありましたらご記入下さい】			